

別 記 2 - (2)

社会参加活動事例推薦書

都道府県・指定都市・中核市・団体担当者	氏名： _____ 電話番号： _____ 所属： _____
市町村等担当者	氏名： _____ 電話番号： _____ 所属： _____

ふりがなグループの名称	構成員の人数		人 (うち65歳以上 人)
	構成員の平均年齢		歳
事例区分 主であるものを1つ選択	1. 支え合い活動 2. 生産、就業 3. 教育、文化 4. 生活環境改善 5. 安全管理 6. 福祉、保健 7. 地域行事 8. IT、AI等新しい技術を活用した社会活動 9. その他、広く全国で紹介することがふさわしいと認められるもの		
グループの母体			
ふりがな活動の代表者	男 女	明治 大正 昭和	年 月 日生(満 歳)
代表者の現住所	〒(-)		電話 ()
行政の関与	1. 財政支援(平成____年度予算 千円) 2. 共同で実施 3. 職員の派遣 4. 事務所の提供 5. 活動場所の提供 6. その他() 7. 関与なし		
推薦の理由 300文字以上で具体的に記載すること			
前回の推薦の有無 前回の推薦時から現在までの活動内容に変化があれば記載すること	有(平成 年度) ・ 無 (「有」の場合、再度推薦すると判断した理由)		

社会参加活動事例の概要

<活動について>

- (1) 活動のきっかけ（当該活動を始めることとなった動機を中心に記載すること）

- (2) 始めた時期等（「活動のきっかけ」から起算するのではなく「現在の活動状況」とほぼ同様の活動形態となった時期とするとともに、単に年月日のみではなく当該活動を始める契機となった状況を具体的に記載すること）

- (3) 活動頻度及び最近の活動状況

- (4) 活動の企画・運営及び参加の呼びかけ方法

- (5) 今後の活動予定・課題

- (6) 活動経費（概算でも可）
平成____年度予算： 千円

（注）年齢については当該事業年度の4月1日現在とすること。
また、財政支援及び活動経費については、当該事業年度の予算を記載すること。